



## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月16日

上場会社名 小松ウオール工業株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 7949

URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者 代表取締役社長 加納 裕

問合せ先責任者 取締役経理部長 鈴木 裕文

TEL : (0761) 21-3131

(百万円未満切捨)

### 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	17,297	(1.4)	676	(△21.3)	694	(△29.5)	373	(△33.9)
19年3月期第3四半期	17,065	(△0.8)	859	(△32.0)	985	(△26.4)	565	(22.5)
19年3月期	27,451	—	2,099	—	2,232	—	932	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	35	24	35	19
19年3月期第3四半期	53	43	53	30
19年3月期	88	19	87	97

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	28,692		23,895		83.3	2,255	50	
19年3月期第3四半期	28,213		23,534		83.4	2,224	65	
19年3月期	29,897		23,928		80.0	2,259	75	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	407		△1,327		△374		2,343	
19年3月期第3四半期	1,573		△3,502		△364		3,237	
19年3月期	2,009		△3,549		△352		3,638	

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19年3月期	18 00	18 00	36 00
20年3月期	18 00		36 00
20年3月期(予想)		18 00	

### 3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	29,200	(6.4)	2,380	(13.4)	2,420	(8.4)	1,350	(44.8)	127	49

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 無  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 有  
 [(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

## (参考) 個別業績の概要

## 1. 平成20年3月期第3四半期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

## (1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	17,108	(1.3)	445	(△29.3)	575	(△34.6)	337	(△60.3)
19年3月期第3四半期	16,896	(1.3)	630	(△31.1)	879	(△20.7)	851	(132.3)
19年3月期	27,215	—	1,719	—	1,980	—	1,154	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	31	88	31	84
19年3月期第3四半期	80	49	80	31
19年3月期	109	11	108	84

## (2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	26,934		22,335		82.9	2,108	29	
19年3月期第3四半期	26,617		22,077		82.9	2,086	87	
19年3月期	28,105		22,404		79.7	2,115	81	

## 2. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	29,000	(6.6)	2,040	(18.7)	2,200	(11.1)	1,266	(9.7)	119	56

※ 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績の進捗状況に関する定性的情報等

当第3四半期の国内経済は、内閣府の12月月例経済報告では、景気の基調判断は据え置いたものの、先行きへの警戒感を強めたのが特徴で、輸出、生産、設備投資は増加基調の半面、原油価格の上昇を背景に企業収益の判断を「改善に足踏み」として33ヶ月ぶりに下方修正されました。

間仕切業界におきましても、原材料価格の値上りや高止まり、販売価格競争等がありますが、国内企業業績の改善や民間設備投資の増加を受けて、工場・生産施設向け、事務所・オフィス向け、文化施設向け等に間仕切需要の増加がみられました。

このような情勢の中で、当社グループは積極的なコスト削減と営業拠点の新設（宮崎市、奈良市）や「設計指定活動」を営業活動の中心に捉えるとともに「新規開拓活動」による新規優良顧客の開拓を推進し、受注獲得に取り組んで参りました結果、当四半期受注高は前年同期比3.4%増加となり、売上高は、当第3四半期累計では前年同期比1.4%の増加となりました。

品目別売上高では、主要品目の可動間仕切が民間需要を中心に工場・生産施設向けが伸び、前年同期比1.8%の増加となりました。固定間仕切については、軽量ドアはほぼ前期並みを維持し、学校間仕切、壁面化粧パネルが伸びたことから前年同期比3.0%増加となりました。移動間仕切は大型移動壁の「小松ランニング」が大型物件への納入が伸びて、移動間仕切全体では前年同期比1.9%増、トイレブースは受注高、受注残高は増加しているものの、完工時期が第4四半期に集中している為、前年同期比1.1%減少しました。

利益面につきましては、原材料の値上りや高止まりが続く中、グループ一丸となってコスト削減に努めた結果、売上総利益率は31.7%と前年同期比0.1ポイントの改善となりました。販売費及び一般管理費については、営業部門、工事管理部門を中心に人員の増強を図った事による人件費増に加え、新東京物流センターの自社ビル（葛西臨海地区）等の不動産取得に伴う諸経費の増加と貸倒引当金繰入額が増加したことにより、営業利益率、経常利益率ともに低下しました。

これらの結果、当第3四半期は売上高172億97百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益6億76百万円（同21.3%減）、経常利益6億94百万円（同29.5%減）、四半期純利益は3億73百万円（同33.9%減）となりました。

### 2. 連結財政成績の変動状況に関する定性的情報等

当第3四半期の財政状態は、総資産は286億92百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億5百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は167億67百万円となり、前連結会計年度末と比較して21億76百万円の減少となりました。これは主に棚卸資産の15億23百万円の増加と、現金及び預金の12億94百万円、受取手形及び売掛金の28億51百万円の減少等であります。

固定資産は119億24百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億70百万円の増加となりました。これは主に新東京物流センター、熊本営業所の建物ならびに土地取得による増加が主なものであります。

負債の部では、流動負債は35億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億63百万円の減少となりました。これは主に未払金43百万円、前受金6億13百万円の増加と未払法人税等の減少7億95百万円その他、買掛金3億36百万円、賞与引当金3億95百万円の減少等によるものであります。固定負債は12億12百万円と、前連結会計年度末と比較して2億8百万円の減少となりました。純資産の部は、前連結会計年度末とほぼ変わらず238億95百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は83.3%と3.3ポイント改善しました。

キャッシュ・フローにつきましては、営業活動により増加した資金は4億7百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益6億91百万円、売上債権の減少額2億92百万円、前受金の増加額6億13百万円等による増加と、棚卸資産の増加額1億52百万円、仕入債務の減少額3億36百万円、役員退職慰労引当金の減少額3億14百万円、法人税等の支払額1億44百万円等の減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新東京物流センター等の土地、建物取得による支出他、有形及び無形の固定資産取得等による支出等により1億32百万円減少しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額3億81百万円、自己株式の売却による収入6百万円等により3億74百万円減少しました。

これらにより現金及び現金同等物は1億94百万円減少し、当第3四半期末残高は2億343百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報等

今後の国内経済につきましては、サブプライム問題で景気減速が懸念される米国経済や為替の動向、高値圏にある原油価格や原材料の高騰に加え、生活関連製品の値上げや建築基準法改正の影響で住宅着工戸数は大きく減速しており、景気の回復テンポは一段と緩やかになっていくものと考えられます。

間仕切業界におきましても、原材料価格の動向や建築基準法改正の影響が心配されますが、企業収益の改善から民間設備投資は工場・生産施設向けや事務所・オフィスビル向けを中心に引き続き堅調に推移するものと思われまます。

このような状況下において当社グループは市場占有率アップによる業績向上を目指し、当社の特長であります建築設計事務所への「設計指定活動」の強化を図ると共にリニューアル市場への対応強化の為「新規開拓活動」による新規優良顧客の開拓を積極的に推進しながら、新製品の開発による他社との差別化と永年培った間仕切のノウハウを提供し、受注に結び付けて参ります。

今期の通期予想については、受注残は減少となっておりますが、受注残高を除く先行営業情報（受注に至るまでの当社営業管理情報）では、有効見積残が前年同期比11.7%増、設計指定金額残が前年同期比16.1%増と前期を上回っており、当社独自の受注活動の「設計指定活動」を強力に押し進めて行き、受注獲得額の増大を図っていく考えであります。従って、現時点では平成19年4月18日に公表しました通期業績予想の変更はありません。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
該当事項はありません。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の変更  
(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響額は軽微であります。

(追加情報)

法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により、取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。これによる損益に与える影響額は軽微であります。

## 5. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円，%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末		当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末		増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
<b>(資産の部)</b>								
<b>I 流動資産</b>								
1. 現金及び預金	6,537		5,643		△ 894		6,938	
2. 受取手形及び売掛金	6,352		6,493		141		9,345	
3. 棚卸資産	4,381		3,755		△ 626		2,231	
4. その他	270		896		625		463	
貸倒引当金	△ 23		△ 21		1		△ 35	
流動資産合計	17,519	62.1	16,767	58.4	△ 751	△ 4.3	18,944	63.4
<b>II 固定資産</b>								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	5,152		5,449		296		5,153	
(2) 機械装置及び運搬具	2,712		2,729		16		2,718	
(3) 土地	2,980		3,835		855		2,980	
(4) その他	850		859		8		859	
減価償却累計額	△ 5,224		△ 5,524		△ 300		△ 5,310	
有形固定資産合計	6,471	22.9	7,349	25.6	877	13.6	6,402	21.4
2. 無形固定資産	298	1.1	283	1.0	△ 14	△ 4.9	290	1.0
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	642		614		△ 28		669	
(2) 保険積立金	2,808		2,958		150		2,848	
(3) その他	543		816		272		786	
貸倒引当金	△ 70		△ 97		△ 27		△ 43	
投資その他の資産合計	3,924	13.9	4,291	15.0	367	9.4	4,260	14.2
固定資産合計	10,694	37.9	11,924	41.6	1,229	11.5	10,953	36.6
資産合計	28,213	100.0	28,692	100.0	478	1.7	29,897	100.0

(単位：百万円，%)

科 目	〔前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末〕		〔当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末〕		増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
<b>(負債の部)</b>								
<b>I 流動負債</b>								
1. 買掛金	1,514		1,412		△ 101		1,749	
2. 未払金	597		646		49		603	
3. 未払法人税等	7		3		△ 3		799	
4. 前受金	1,279		995		△ 284		381	
5. 賞与引当金	342		342		0		738	
6. その他	201		182		△ 19		275	
流動負債合計	3,942	14.0	3,583	12.5	△ 358	△ 9.1	4,547	15.2
<b>II 固定負債</b>								
1. 退職給付引当金	734		872		137		776	
2. 役員退職慰労引当金	—		330		330		645	
3. その他	2		10		7		—	
固定負債合計	736	2.6	1,212	4.2	476	64.6	1,421	4.8
負債合計	4,678	16.6	4,796	16.7	117	2.5	5,969	20.0
<b>(純資産の部)</b>								
<b>I 株主資本</b>								
1. 資本金	3,099	11.0	3,099	10.8	—	0.0	3,099	10.4
2. 資本剰余金	3,028	10.7	3,031	10.5	2	0.1	3,031	10.1
3. 利益剰余金	17,779	63.0	18,132	63.2	352	2.0	18,141	60.7
4. 自己株式	△ 490	△1.7	△ 467	△1.6	23	△ 4.7	△ 475	△1.6
株主資本合計	23,417	83.0	23,795	82.9	378	1.6	23,797	79.6
<b>II 評価・換算差額等</b>								
1. その他有価証券評価差額金	117		99		△ 17		130	
評価・換算差額等合計	117	0.4	99	0.4	△ 17	△15.2	130	0.4
純資産合計	23,534	83.4	23,895	83.3	360	1.5	23,928	80.0
負債、純資産合計	28,213	100.0	28,692	100.0	478	1.7	29,897	100.0

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期 第3四半期〕		当四半期 〔平成20年3月期 第3四半期〕		増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
<b>I 売上高</b>	17,065	100.0	17,297	100.0	232	1.4	27,451	100.0
<b>II 売上原価</b>	11,668	68.4	11,815	68.3	147	1.3	19,133	69.7
売上総利益	5,396	31.6	5,481	31.7	84	1.6	8,318	30.3
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	4,536	26.6	4,805	27.8	268	5.9	6,218	22.7
営業利益	859	5.0	676	3.9	△ 183	△ 21.3	2,099	7.6
<b>IV 営業外収益</b>	137	0.8	37	0.2	△ 99	△ 72.3	148	0.5
1. 受取利息	0		18		17		6	
2. 受取配当金	7		6		△ 0		7	
3. 受取保険金	118		0		△ 118		120	
4. その他	11		12		1		13	
<b>V 営業外費用</b>	11	0.1	19	0.1	8	71.8	15	0.0
1. 売上割引	11		17		5		15	
2. その他	0		2		2		0	
経常利益	985	5.7	694	4.0	△ 290	△ 29.5	2,232	8.1
<b>VI 特別利益</b>	62	0.4	0	0.0	△ 61	△ 98.6	62	0.3
1. 補助金収入	62		—		△ 62		62	
2. その他	—		0		0		—	
<b>VII 特別損失</b>	1	0.0	4	0.0	3	321.9	600	2.2
1. 固定資産売却損	—		0		0		—	
2. 固定資産除却損	1		3		2		2	
3. ゴルフ会員権評価損	—		1		1		—	
4. 過年度役員退職慰労 引当金繰入額	—		—		—		597	
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,046	6.1	691	4.0	△ 355	△ 34.0	1,693	6.2
法人税、住民税及び事業税	326	1.9	122	0.7	△ 204	△ 62.6	1,112	4.1
法人税等調整額	155	0.9	195	1.1	40	26.0	△ 351	△ 1.3
四半期(当期) 純利益	565	3.3	373	2.2	△ 191	△ 33.9	932	3.4

## (3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(百万円未満切捨)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
平成19年3月31日残高	3,099	3,031	18,141	△475	23,797	130	23,928
当四半期中の変動額							
剰余金の配当	—	—	△381	—	△381	—	△381
当四半期純利益	—	—	373	—	373	—	373
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	△1	8	6	—	6
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	△31	△31
当四半期中の変動額合計	—	—	△9	8	△2	△31	△32
平成19年12月31日残高	3,099	3,031	18,132	△467	23,795	99	23,895

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(百万円未満切捨)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
平成18年3月31日残高	3,099	3,031	17,654	△504	23,281	174	23,456
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当(注)	—	—	△184	—	△184	—	△184
剰余金の配当	—	—	△190	—	△190	—	△190
役員賞与(注)	—	—	△65	—	△65	—	△65
当期純利益	—	—	932	—	932	—	932
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	△5	29	23	—	23
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の 変動額(純額)	—	—	—	—	—	△43	△43
連結会計年度中の変動額 合計	—	—	486	28	515	△43	471
平成19年3月31日残高	3,099	3,031	18,141	△475	23,797	130	23,928

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## (4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

項 目	期 別		前連結会計年度 (平成 19 年 3 月期)
	前第 3 四半期 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期	当第 3 四半期 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,046	691	1,693
減価償却費	373	368	499
貸倒引当金の増減額(△:減少)	△14	39	△28
受取利息及び配当金	△7	△25	△13
売上債権の増減額(△:増加)	1,643	2,792	△1,320
棚卸資産の増減額(△:増加)	△1,846	△1,523	303
仕入債務の増減額(△:減少)	△169	△336	65
未払金の増減額(△:減少)	23	44	18
前受金の増減額(△:減少)	864	613	△33
退職給付引当金の増減額(△:減少)	119	96	161
役員退職慰労引当金の増減額(△:減少)	—	△314	645
役員賞与の支払額	△65	—	△65
その他(純額)	21	△663	512
小 計	1,988	1,780	2,439
利息及び配当金の受取額	7	30	7
法人税等の支払額	△422	△1,404	△438
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,573	407	2,009
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△3,300	△3,300	△3,300
定期預金の払戻による収入	—	3,300	—
有形固定資産の取得による支出	△176	△1,234	△199
有形固定資産の売却による収入	—	0	—
無形固定資産の取得による支出	△50	△78	△69
投資有価証券の取得による支出	△20	△0	△25
投資有価証券の売却による収入	46	—	46
その他(純額)	△0	15	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,502	△1,327	△3,549
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	△0	△0	△0
自己株式の売却による収入	11	6	23
配当金の支払額	△375	△381	△375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△364	△374	△352
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増減額	△2,293	△1,294	△1,892
VI 現金及び現金同等物の期首残高	5,531	3,638	5,531
VII 現金及び現金同等物の期末残高	3,237	2,343	3,638

## (5) 受注及び販売の状況

## 1) 品目別売上高明細

(百万円未満切捨)

期別 品目	当第3四半期 〔自平成19年4月1日 至平成19年12月31日〕	
	金額	前年同期比
	百万円	%
可動間仕切	6,265	101.8
固定間仕切	4,490	103.0
トイレブース	2,861	98.9
移動間仕切	2,098	101.9
ロー間仕切	689	89.4
その他	892	108.2
合計	17,297	101.4

## 2) 品目別受注高及び受注残高

(百万円未満切捨)

期別 品目	当第3四半期 〔自平成19年4月1日 至平成19年12月31日〕			
	受注高		受注残高	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
	百万円	%	百万円	%
可動間仕切	6,756	103.2	2,312	94.5
固定間仕切	6,176	107.1	5,465	94.2
トイレブース	3,880	110.3	2,165	113.7
移動間仕切	2,666	102.3	1,910	99.2
ロー間仕切	688	89.2	84	97.4
その他	772	74.4	169	37.2
合計	20,941	103.4	12,107	95.9